

2014年6月4日

各 位

オリックス株式会社

ゴルフ場跡地を活用した国内最大級の 太陽光発電事業に着手

～トーシンレイクウッドゴルフクラブ跡地(三重県津市)に最大出力 51MW～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、本年1月に営業を終了した「トーシンレイクウッドゴルフクラブ」跡地（所在地：三重県津市）を活用し、最大出力 51.0MW（51,030kW）の大規模太陽光発電所（メガソーラー）を建設しますのでお知らせします。国内有数の年間日射量を誇る津市で、ゴルフ場跡地を活用したメガソーラーとしては国内最大級の規模となる本事業を推進します。

■事業概要

所在地	三重県津市白山町三ヶ野 3209
出力規模 (モジュール容量)	51,030kW（予定）
事業用地面積	約 1,195,860 m ²
パネル枚数	204,120 枚（予定）
年間予想発電量 (初年度)	59,824,400kWh（予定） 一般家庭約 16,620 世帯分の 年間消費電力に相当(*)
工事着工時期	2014年6月
運転開始時期	2016年5月（予定）



(太陽光パネル設置予定のゴルフコース)

(*)1世帯当たり 3,600kWh/年で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

オリックスは、太陽光、地熱、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電事業、太陽光発電システムの販売事業、電力小売事業、ESCOなどの省エネルギーサービス、マンション向け電力一括購入サービス、蓄電池のレンタルサービスなど、幅広い領域でエネルギー関連ビジネスを展開しています。今後も、再生可能エネルギーをはじめとしたエネルギー関連事業を積極的に展開するとともに、新しい付加価値をご提供してまいります。

※ご参考リリース（2014年4月7日付）：http://www.orix.co.jp/grp/news/2014/140407_ORIXJ.html

「太陽光発電事業、合計 425MW の開発に着手」

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 堀井・柴田 TEL：03-3435-3167